



こんにちは!

# 市議員 井坂博文 です



連絡先/日本共産党北地区委員会：京都市北区紫野雲林院町 78 / 電話 432-3261 / FAX441-4968

## 関キ町で災害ボランティア

西日本集中豪雨は京都市内にも大きな被害をもたらした。北区の紙屋川上流にある氾濫常習地域である開キ町でまたもや河川氾濫が発生し、畑や通路や裏庭が浸水した。私も毎日現場に行き、住民への激励、要望の聞き取り、行政への連絡に走った。そして増水も落ち着いた10日、泥かきボランティアをフェイスブックで呼びかけた。



呼びかけに応じて4人のボランティアが参加。昼間の猛暑を避けて、夕方の5時から作業開始。大粒の汗を拭きながらスコップで一輪車に泥をかき入れ、護岸に運ぶ作業を繰り返し、1時間半で完了。畑のごみも手作業で取り終えた。流木などは後日行政が除去してくれる予定。

作業を終えたら、依頼者のオモコと14年・15年に続く今回の被害を振り返りながら、

## 「無言ではいられない宣伝」

井上吉郎さんが呼びかけて毎週月曜日の朝、嵐電北野白梅町駅頭で行っている「無言宣伝」。月曜日が祝日の場合は昼正午から宣伝している。16日は「海の日」の祝日。正午から「無言ではいられない」とハンドマイクや音響機材を持ち込んで、アピールと路上ライブ。気温計は38度を

超えているが、路上はさらに熱い、暑い。水分補給しながらみなさん一時間がんばった。お疲れさまでした。私もマイクを持たせてもらって、「あまりにも今の政治は劣化している。大阪北部地震が起きた時に門川市長は防災担当の副市長と一緒にパリに旅たち。西日本豪雨の際には安倍首相が大臣たちと宴会、京都では自民党参議院議員の納涼ビアパーティーに自民党国会議員、府市会議員、さらに門川市長も参加。国民や府民市民が災害で苦しんでいるときに議員や政治家がこ

から、この地域の歴史と浸水被害を繰り返させない対策など意見交換した。

## 府市会連名ポスターが完成

来年の統一地方選に向けた府会・市会のポスターが完成しました。浜田・井坂と浜田・玉本バージョンの2種類。貼り出しのご協力をよろしく願います。



れでいいのか。次の選挙で引き取り願いたい。本来の政治家は住民の苦難に心を寄せてがんばるべきではないか。私はそういう政治家になりたい」と訴えた。



## ここにも異常気象の影響が

14日、新大宮商店街からの相談あり。「歩道が突然盛り上がりつつビックリ。お年寄りがかげつまずいたら大変」と地域支部を通して、今月末には商店街の一大イベントの夏まつりがあり、休み明けに土木事務所へ連絡して抜本的な改修をお願いすることにしました。

## ゴミ袋代の値下げを!

14日、西賀茂地域を中心に活動している「地域の環境をよくする会」の総会&学習会が開かれた。学習会は京都市のごみ行政とゴミ袋代の値下げがテーマ。私も会員であり、市会でも環境委員会の委員であり、玉本議員と参加した。市内では、すでに伏見区、右京区、左京区で市民運動が始まり、市会請願も行われている。今日はその中で右京区の会から講師に来てもらい経験を学び、私も市会での論戦を紹介し、出された質問や意見に応じて発言した。



会は、来年の市会議員選